

記入例

経営改善計画書(公庫提出用)

株式会社 日本政策金融公庫 国民生活事業 御中

名前

③ 最終版として公庫へ提出する計画に署名・捺印をして下さい。法人の場合は、法人名・代表者のお名前、個人の場合は、事業主のお名前を記入して下さい。

印

1 損益実績/計画

(単位:千円)

項目	直近実績 平成24年3月期	計画1年目			計画2年目			計画3年目			計画4年目			計画5年目		
		計画	実績	進捗率												
売上高	120,000	123,600			126,072			127,333			127,333			127,333		
売上原価	84,000	86,520			88,250			89,133			89,133			89,133		
(減価償却費) ①	0	0			0			0			0			0		
売上総利益	36,000	37,080			37,822			38,200			38,200			38,200		
営業経費	38,000	35,500			32,200			32,200			31,700			31,200		
(人件費)	20,000	18,000			15,800			15,800			15,800			15,800		
・代表者等あて人件費	10,000	9,000			8,000			8,000			8,000			8,000		
(減価償却費) ②	3,000	2,500			2,000			1,500			1,000			500		
(その他経費)	15,000	15,000			14,400			14,900			14,900			14,900		
営業利益	-2,000	1,580			5,622			6,000			6,500			7,000		
営業外収益	0	0			0			0			0			0		
営業外費用	2,700	2,700			2,665			2,595			2,508			2,406		
(支払利息割引料)	2,700	2,700			2,665			2,595			2,508			2,406		
経常利益 ③	-4,700	-1,120			2,957			3,405			3,992			4,594		
特別損益	0	0			0			0			0			0		
税引前当期純利益	-4,700	-1,120			2,957			3,405			3,992			4,594		
法人税住民税及び事業税	0	0			0			0			0			0		
当期純利益	-4,700	-1,120			2,957			3,405			3,992			4,594		

⑤ キャッシュフローは、「損益実績/計画」における、①、②、③を合計したものを記入して下さい。

④ 金額は千円単位(千円未満は切り捨て)で記入して下さい。

キャッシュフロー④ (=1)+②+③)	-1,700	1,380			4,957			4,905			4,992			5,094		
要償還債務⑤(※)	110,000	110,000			106,036			102,112			98,119			94,046		
債務償還年数 (=5)÷④)	算定不能	79.7			21.4			20.8			19.7			18.5		
実質自己資本⑥	-7,000	-8,120			-5,163			-1,759			2,233			6,827		
債務超過解消年数 (=6)÷③)	算定不能	算定不能			1.75			0.52			算定不要			算定不要		

※要償還債務=借入金⑦+割引手形+社債

⑥ 要償還債務は、決算書における、借入金(短期借入金+長期借入金)+割引手形+社債を合計したものを記入して下さい。

⑩ 借入金内訳は、最新の決算書における借入金(短期借入金+長期借入金)について、金融機関別に記入して下さい。役員借入など返済が不要なものは記入不要です。

⑪ 返済額は、各金融機関と合意している年間返済額(予定)を記入して下さい。

2 借入金内訳

(単位:千円)

金融機関名	残高	シェア	返済額	残高		返済額	残高		返済額	残高		返済額	残高		返済額
				計画	実績		計画	実績		計画	実績		計画	実績	
日本政策金融公庫 国民生活事業	30,000	27.3%	7,200	30,000		0	28,918		1,082	27,847		1,071	26,757		1,090
A銀行	60,000	54.5%	9,600	60,000		0	57,839		2,161	55,700		2,139	53,524		2,176
B銀行	20,000	18.2%	4,800	20,000		0	19,279		721	18,565		714	17,838		727
合計 ⑦	110,000		21,600	110,000	0	0	106,036	0	3,964	102,112	0	3,924	98,119	0	3,993

⑦ 債務償還年数は、④キャッシュフローがマイナスの場合は、「算定不能」と記入して下さい。

⑫ シェアは、小数点第2位を四捨五入して下さい。

3 改善に向けた具体策/実績検証

項目	内容	内容	内容	内容		
改善に向けた具体策	売上高	売上高を3%増加させる。 ・既存顧客へのDMを実施(代表者が担当)。 ・店舗オペレーションの見直し(代表者の長男が担当)。 ・ホームページ開設(代表者の長男が担当)。	売上高を2%増加させる。 ・既存顧客(約1,000名)を対象とした割引券の交付及び街コン等のイベントを毎月開催(代表者の長男が担当)。	売上高を1%増加させる。 ・新規メニュー(新分野におけるメニュー20種類)の開発により売上高の増加を図る(代表者の長男が担当)。	3期目の売上高を維持させる。	
	売上原価	前期の原価率を維持(70.0%)。	前期の原価率を維持(70.0%)。	前期の原価率を維持(70.0%)。	前期の原価率を維持(70.0%)。	
	経費	税理士の指導によりすべての科目を見直し、保険・警備費等を1,000千円削減(代表者・税理士が担当)。 正社員2名をパート・アルバイトへの切り替えにより人件費1,000千円を削減(代表者が担当)。 代表者あての役員報酬を1,000千円削減。 ホームページ開設費用を1,000千円計上(代表者の長男が担当)。	家主との交渉により地代家賃を600千円削減(代表者が担当)。 店舗オペレーションの定着化により人件費を1,200千円削減(代表者の長男が担当)。 代表者あて役員報酬をさらに1,000千円削減(子供が学校を卒業予定)。	新規メニューの開発費500千円を計上(代表者の長男が担当)。		
	その他	経営改善のため、1年間の元金据置を実施。	キャッシュフローの80%を残高按分にて各行へ返済。	キャッシュフローの80%を残高按分にて各行へ返済。	キャッシュフローの80%を残高按分にて各行へ返済。	
実績検証(※)						

⑧ 実質自己資本・債務超過解消年数は、公庫職員が使用しますので、記入不要です。

⑨ 実績検証は、公庫職員が計画の進捗状況を確認する際に使用しますので、記入不要です。その際は、ご協力をお願いします。

⑬ 改善にむけた具体策については、行動計画(誰がいつ何をどのように行うか)を含めて、具体的に記入して下さい。

⑭ その他には、各金融機関と合意している返済計画(予定)があれば、記入して下さい。また、その他の計画(法人や個人の資産売却、身内からの借入予定等)があれば、記入して下さい。

⑮ 各期における売上高の増減に関する計画について、具体的に記入して下さい。計画の裏付けや根拠となる資料(受注明細書等)がありましたら、添付して下さい(数字の説得力が増します。)

⑯ 各期における売上原価の増減に関する計画について、具体的に記入して下さい。

⑰ 各期における経費の増減に関する計画について、具体的に記入して下さい。